

# 決算審査報告

監査委員



山本哲雄  
やまもと たくお

橋本律子  
はしもと りつこ

平成26年度甲賀市一般会計および各特別会計決算、基金の運用状況、公営企業会計決算、財政健全化及び経営健全化判断比率について、各会計の決算書および付属書類等を関係職員の説明を聴取して審査

したところ、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ計数も正確で、適正に執行されているものと認めました。

まず、一般会計の実質収支額は7億4千7百万円余の黒字であり、特別会計全体の実質収支額は10億4千5百万円余の黒字となっております。

また、病院事業会計決算では、当年度純損失6千3百万円余となっており、診療所事業会計および介護老人保健施設事業会計の決算では、それぞれ1千1百万円余、8百万円余の純利益となっております。水道事業会計決算では、当年度純利益が3億円弱とな

り、結果当年度未処分利益剰余金は33億2百万円余となりました。

次に、財政健全化判断比率では、各会計の実質収支額が黒字を維持していることから、実質赤字比率および連結実質赤字比率は算定されず、実質公債費比率および将来負担比率は、いずれも前年度より減少するなど、4指標とも総務省が示す早期健全化基準を下回っていることから、良好な状態にあると認められます。

財政運営にあたっては、財源の確保・充実、市税等の収納向上に努める一方、各施策や事業の緊急性、必要性、有効性、経済性等を見極めたうえで、

# 健全化判断比率 および資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成26年度決算に基づく甲賀市の健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

## 財政健全化について

健全化判断比率および資金不足比率が一定の基準値を超えた場合、改善が必要な状態とみなされ、財政健全化計画を策定することなどが義務付けられます。

算定の結果、各数値は基準値を下回るとともに、算定開始以来、改善傾向を持続しています。今後も限られた財源を効果的に活用するとともに、一層の財政の健全化に向けた取り組みを進めていきます。

## 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	11.1	65.7
(12.13)	(17.13)	(25.0)	(350.0)

- 実質赤字比率および連結実質赤字比率は実質赤字額がないため「—」で表示しています。
- 早期健全化基準を括弧内に記載しています。
- ※実質公債費比率：市の借入金（地方債）の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化したもので、比率が低いほど健全であるといえます。
- 将来負担比率：市の借入金（地方債）や将来に支払う可能性のある負担等の残高を指標化したもので、比率が低いほど健全であるといえます。

## 資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合を示すものです。

- ◆全ての公営企業会計（病院・水道・診療所・介護老人保健施設・公共下水道・農業集落排水）で資金不足は生じていません。
- 経営健全化基準…20.0%

問い合わせ  
財政課 財政係  
☎65-0676 / ☎63-4654

### ③ 地域産業活性化支援事業

2,080万円  
地域産業の活力維持、活性化等を図るため、滋賀県立信楽高等学校において県外から受け入れた生徒に対し、宿舍や生活諸費用の支援を行いました。

### ④ 緊急経済対策住宅リフォーム促進事業

5,603万円  
市内経済の活性化と、雇用の安定等を図るため、市内業者により行った住宅リフォーム工事に対して施行経費の一部を補助しました。約7億円の直接消費につながり大きな経済効果を得られました。平成26年度は福祉世帯（子育て・高齢者・障がい者世帯）を優先としました。

### ⑤ 甲南駅周辺整備事業

1億9,868万円  
地域の活性化を図り、安全で利便性のある都市施設の整備に向け、甲南駅舎改築、駅自由通路の設置、南北両側の駅前広場、甲南駅へのアクセス道路および雨水排水管等の整備を進めています。平成26年度は甲南駅前線の橋梁工事を実施しました。

## 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝

### ① 地域で育む美しい里づくり事業

4,266万円  
公共下水道または農業集落排水の集合処理が、著しく遅れる集落に対し、合併浄化槽の面的整備を推進し、早期の水洗化による生活環境の改善および公共水域の水質保全を図りました。平成26年度は、多羅尾区において事業を実施しました。

## 特別会計・企業会計で実施した事業

### ① 公共下水道整備事業

6億8,141万円  
市民の生活環境の向上と公共水域の保全のため、水口町山地区、甲南町池田地区等の下水道整備工事を実施しました。

### ② 給水車購入事業

1,489万円  
台風や地震災害等による非常事態において、避難所及び医療機関への迅速な給水活動が行えるよう、給水タンク3トンの積載容量となる動力



② 新規購入された給水車

ポンプ設備を備えた4輪駆動式の車両を購入しました。

### ② 甲賀市市制施行10周年記念事業

976万円  
平成26年10月1日に市制施行10周年を迎え記念式典および提案事業等を行いました。旧5町による合併から10年の一体感の醸成に向けたまちづくりを振り返るとともに、未来に向かつて輝き続けるまちの姿を市内外に強くアピールすることができました。



② 市制施行10周年記念式

※主な事業の詳細については、市ホームページ『平成26年度 甲賀市決算概要』に掲載しています。

限られた財源の効率的・効果的な経費支出を図ることにより、「最少の経費で最大の効果を上げる」ことが今までの以上に求められます。

今後においても、社会経済環境を見誤ることなく的確に読み取り、組織の現状分析・改善と市民福祉の向上に努められることを期待するものがあります。

以上、平成26年度決算審査における報告といたします。

監査委員事務局  
☎65-0656 / ☎63-4577